

2020年10月2日(土)

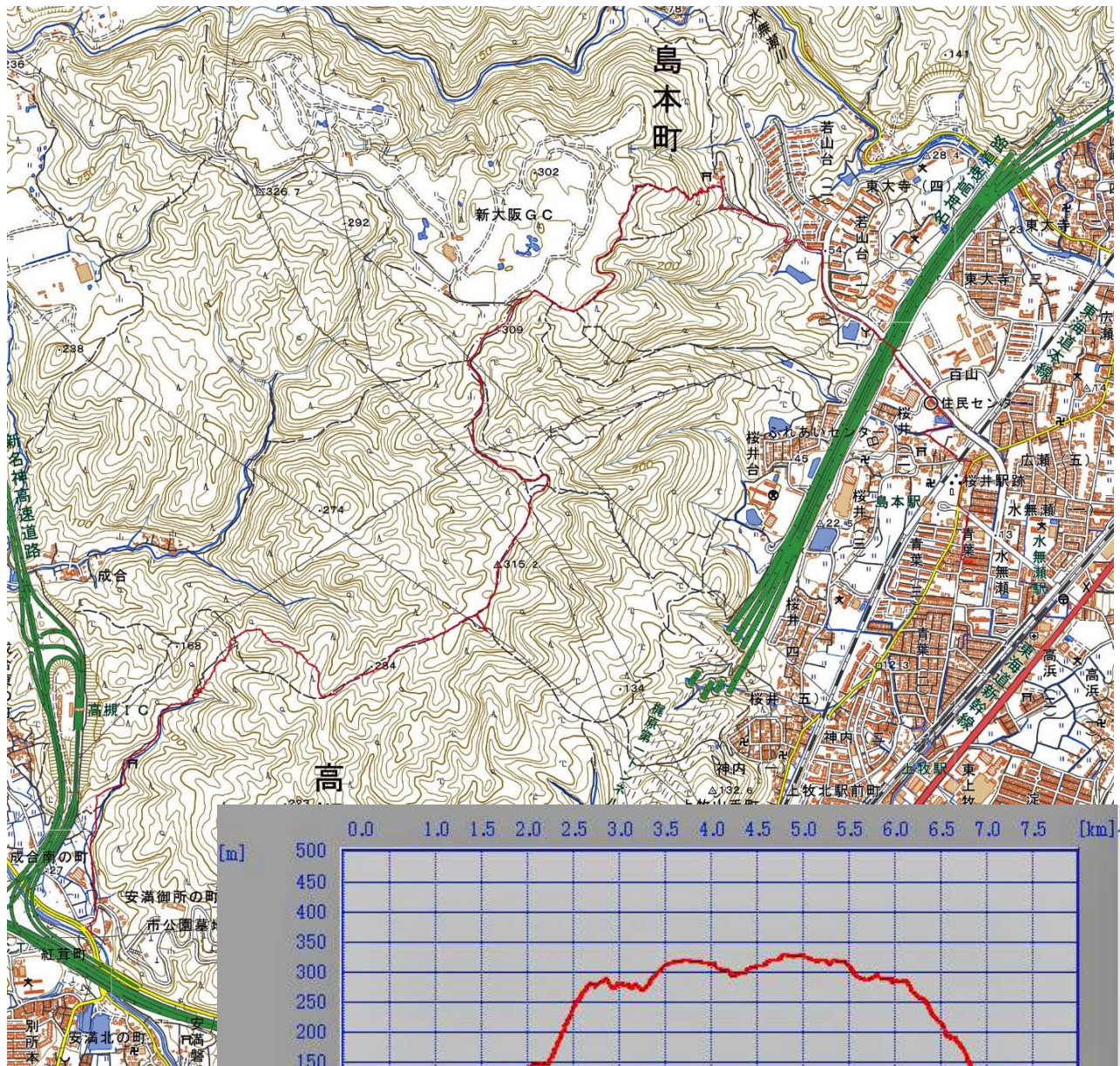
北摂「太閤道」

単独行

コース距離：8.1km、 所要時間：4時間05分(休憩含む)

コースタイム：自宅(10:09)→(10:46)若山神社(10:56)→(11:17)稜線
→(11:58)島本展望所(12:29)→(12:53)若山三角点→(12:59)北摂一番
→(13:13)梶原山→(13:17)分岐→(13:36)金龍寺跡→(14:14)磐手橋

*山行軌跡



*行程グラフ

区間 1	
直線距離	7.976km
沿面距離	8.110km
所要時間	04:04:40
標高差	25.850m

山行記：

膝関節炎でリハビリ中で歩けるようになったので、一般道から山道にとの思いで太閤道を歩くことにした。

荷物を軽くして水分とお菓子のみ持って行く、無理をしない歩きスピードで若山神社に到着する。

一息ついてから太閤道へ、土曜日なのに人に会わずに稜線に到着する、島本展望所への間二グループとすれ違う。

展望台には一人休まれている間に私が休んでいる間に一人が来られた、いつもは大勢の方が居られるが今日は静かな山歩きだ。

若山三角点に立ち寄るこの三角点の点名は「成合」三等三角点、北摂一番展望所には若いお母さん達が休んで居られた。

分岐に到着し何時もは悠久の丘側に下るが今回はガイドブック通りに金龍寺側に下って行く、以前は灌木が密集していたが少し刈り込まれていて気分は悪くなって来ない。

金龍寺跡の広場に到着する金龍寺は焼失となっているが建物は分かれて立っていたようなので全部が焼失したのだろうか。

金龍寺からの下りに岩がとん挫している上側は平らで座禅が出来るようで私は座税岩と名付けてしまった。

磐手橋に着きここからはバスで高槻駅に向かって帰宅した。

島本展望所



北摂一番
展望所





P 2 8 4 （梶原山）

金龍寺跡と
悠久の丘への分岐



金龍寺跡

座禪石

